

教育センターニュース
6月21日発行 No.2

夏季研修特別号

令和元年度 四日市市教育委員会

教職員研修ガイド

平成から令和へ

あなたも変わる

夏季研修

四日市市教育委員会 教育支援課

〒510-0085 四日市市諏訪町 2-2 (四日市市総合会館6階)

TEL 354-8283 (代) FAX 359-0280

ホームページ <http://www.yokkaichi.ed.jp/e-center>

講座 選び

ライフステージ*や専門・担当にあった研修講座を選びましょう！

(*ライフステージは研修講座一覧に記載してあります)

- 令和元年度夏季教職員研修講座案内
(夏季教職員研修講座一覧・夏季教職員研修カレンダー)
- 教育センターHP <http://www.yokkaichi.ed.jp/e-center/>
- 教育センターニュース(教職員研修ガイド) 本号

上記の案内等を参考に、講座を選びましょう。

- ① 個人の研修目標の内容に応じた講座を選択します。
- ② 自分が伸ばしたい力や、重点的に取り組みたい課題に応じた講座を選択します。

ガイドブックの見方

- ◇ 新学習指導要領に関わる研修会をいくつか紹介しています。(P3・P4)
紹介した研修会の他にも多くの研修会を用意しておりますので、夏季研修講座一覧で確認してください。
- ◇ 市内校・園の該当者必修一覧を掲載しています。(P7・P8)
- ◇ 欠席や変更等の手続きの手順や方法を掲載しています。(P2)
- ◇ 台風時、南海トラフト地震、弾道ミサイル等発射等、非常時における研修講座の実施について「三重県版」「四日市版」それぞれを掲載しています。(P5・P6)

申込方法

- ① 教職員研修講座一覧表で、自分に合った講座の日程や会場を確認します。
- ② 研修講座番号、研修講座名、日時、場所等をメモします。
- ③ 各校園の**研修担当者が、全教職員分の申込みを集約し、**管理職の承認を得た後、メールにて所定の形式で提出します。

服装やマナー等、教職員としての自覚を持ちましょう！

- ✓ 会場変更や持ち物等について、事前にメールなどを確認しましょう。
- ✓ 研修用のノート等を持参しましょう。
- ✓ 会場へは、できる限り公共交通機関を利用しましょう。
- ✓ こどもたちを教育する立場にあることを自覚し、遅刻や無断欠席がないようにしましょう。

2 受講

受講後

学んだこと生かすために・・・

- ◇ 自分の中に取り込む … 思い起こす、自分なりの言葉にする・・・
- ◇ 仲間と分かち合う … 感じたことを伝える、仲間の意見を聴く・・・
- ◇ 子どもたちへ伝える … 自分の思いを交えて語る、実践する・・・

受講後、振り返りや所感を記録し、2学期以降の実践に生かしましょう。

欠席・遅刻・追加・変更の場合

【欠席または遅刻する場合】

受講者本人 が以下の手続きを行ってください。

- ① 本ガイド巻末または、四日市市教育センターホームページの「欠席／遅刻／追加／変更届」に必要事項を記入し、管理職にその旨を伝える。
- ② 管理職の了承を得た後、FAXにて教育支援課に送付する。

【追加する場合】

- 管理職に承認の上、教育支援課へ電話連絡して許可を得てから**研修担当者**がFAXにて送付する。

【変更する場合】(7月19日<金>まで)

- 管理職に承認の上、**研修担当者**がFAXにて教育支援課に送付する。

FAX 359-0280

令和元年 月 日

四日市市教育委員会
 教育支援課 課長

学級番号 _____
 受講者番号 _____

四日市市教育委員会教職員研修における欠席／遅刻／追加／変更届
 下記のとおり、提出します。

姓

氏名	職歴番号	
姓	名	
姓	名	
欠席・追加 変更または 遅刻日時	令和元年 月 日 ()	時 分 ~ 時 分
姓		
名		

【記入上の注意】
 ① 職歴番号は必ず記入してください。【例：1099 半松征太郎】
 ② 氏名欄は、該当する箇所には口をつけてください。
 ③ 欠席・遅刻・追加・変更する欄は必ず日時を記入してください。
 ④ 追加については、必ず先に教員研修課(354-8149)へ電話連絡をして、許可を得てから、FAXを送信してください。
 ⑤ 申込内容、7月19日までの取り扱いは、変更届を付添いで送付してください。

FAX 359-0280

なぜ今！新しい教育が求められるのか！

21・22世紀の社会をイメージしてみると・・・

- ・半数近くの職業が機械に代替されているかも！
- ・今まで存在していなかった職業に就いているかも！
- ・今まで以上に国外の人たちと共に働いているかも！

主体的に問題を解決していく力が
今以上に求められる社会

急速なグローバル化・IT化に
対応する力が求められる社会

子どもたちの学びに対する現状は！

国際的な学力調査 PISA の結果は、世界的にみても高水準です。全国学力・学習状況調査も一定の成果がみられ、各都道府県の格差が縮まってきています。しかし、TIMSS という国際的な学力調査においては、「授業が楽しくない」「授業が役立つとは思わない」等の意見をもつ子の割合が他の国より高く、自己肯定感が低いことや、自分で考え判断し、行動する力等にも不十分さがあることが分かってきました。

～これからの時代を生き抜くために必要な資質や能力は～

新 学 習 指 導 要 領

「どのような力（資質・能力）を身に着けるのか」「何ができるようになるのか」

知識や技能を習得するだけではなく、

「自分で考え表現し判断、実際の社会で役立てること」が求められる！

学習指導要領改訂の方向性

新しい時代に必要となる資質・能力の育成と、学習評価の充実

学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性等の涵養

生きて働く知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力等の育成

何ができるようになるか

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し、
社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む

「**社会に開かれた教育課程**」の実現

各学校における「**カリキュラム・マネジメント**」の実現

何を学ぶか

どのように学ぶか

新しい時代に必要となる資質・能力を踏まえた
教科・科目等の新設や目標・内容の見直し

小学校の外国語教育の教科化、高校の新科目「公共（仮称）」の新設など

各教科等で育む資質・能力を明確化し、目標や内容を構造的に示す

学習内容の削減は行わない。

主体的・対話的で深い学び（「**アクティブ・ラーニング**」）の視点からの学習過程の改善

生きて働く知識・技能の習得など、新しい時代に求められる資質・能力を育成
知識の量を削減せず、質の高い理解を図るための学習過程の質的改善

主体的な学び
対話的な学び
深い学び

改訂ポイント

を踏まえた研修はこちら

教科・科目の新設

5201 **道徳教育研修** 小 中
～考え、議論する道徳の授業づくり～
【講師】東京学芸大学 教授 永田繁雄
日 時 8月27日(火) 14:00～16:30

情報活用能力

1510
1511 **情報教育研修** 小
～導入機器活用～
【講師】教育支援課 指導主事
日 時 7月23日(火) 14:00～17:00
7月24日(水) 9:00～12:00

1512 **情報教育研修** 小
～ICT 活用実践（特別支援教育用 PC）～
【講師】教育支援課 指導主事・指導教諭 平野雅也
日 時 7月26日(金) 14:00～17:00

プログラミング教育必須化

5526
5527 **情報教育研修** 小
～プログラミング教育～
【講師】教育支援課 指導主事
日 時 7月24日(水) 14:00～17:00
7月26日(金) 9:00～12:00
8月26日(月) 9:00～12:00

言語能力の確実な育成

5501 **授業改善研修** 小 中
～主体的・対話的で深い学びのある国語科授業づくり～
【講師】筑波大学付属小学校 教諭 青山由紀
日 時 7月22日(月) 13:00～16:00

外国語教育の充実

3201 **教科別研修** 小
～YEF と小学校外国語活動レツトライ研修会～
【講師】指導課 指導主事 YEF
日 時 8月7日(水) 9:30～12:00

3202 **教科別研修** 小 中
～英語小中連携研修（小5・6学年・中学校）～
【講師】文教大学 教授 阿野 幸一
日 時 8月9日(金) 13:30～16:00

社会に開かれた教育課程

3602 **教科別研修** 小 中
～新学習指導要領と博物館の活用～
【講師】博物館職員
日 時 7月30日(火) 13:30～16:30

1213 **学力向上に関する研修** 小 中
「主体的・対話的な深い学びの授業づくり」について
～アクティブ・ラーニングの学習評価～
全国学力調査の分析と授業改善
【講師】早稲田大学教職大学院 教授 田中 博之
日 時 8月26日(月) 13:00～16:30

主体的・対話的で

深い学びがある授業づくり

《台風時、南海トラフ地震、弾道ミサイル発射等 非常時における研修講座の実施について》

1. 「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」発表や解除の状況による研修講座の実施の有無について

- 「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」の発表や解除の状況によって、次のように対応します。

	「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」の発表と解除の状況	講座実施の有無
①	午前7時までに県内の <u>全ての地域</u> において、「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」が解除された場合	実施
②	午前7時を過ぎても県内の <u>いずれかの地域</u> に「特別警報」「暴風警報」又は「暴風雪警報」が継続して発表されている場合	中止
③	午前7時から午前10時までの間に県内の <u>いずれかの地域</u> に「特別警報」「暴風警報」又は「暴風雪警報」が発表された場合	中止
④	午前10時以降に県内の <u>いずれかの地域</u> に「特別警報」「暴風警報」又は「暴風雪警報」が発表された場合	直ちに中止

※午後からの半日講座については、午前7時→午前9時、午前10時→午後1時と読み替えます。

※ブロック別研修の実施の有無については、研修講座を開催する各教育研究所等の規定または判断によるものとします。

2. 「南海トラフ地震に関連する情報（臨時）」の発表による研修講座の実施の有無について

- ・研修等は原則予定通り実施します。ただし、各学校において情報収集に努める必要があることから、各学校の対応状況を確認のうえ、校長、園長等の指示に従い、可能であれば来所してください。

なお、研修等を欠席する場合には、担当する班に連絡してください。

3. 「弾道ミサイル発射にかかる全国瞬時警報システム（Jアラート）」による情報伝達の状況による研修講座の実施の有無について

- 「弾道ミサイル発射にかかる全国瞬時警報システム（Jアラート）」による情報伝達の状況によって、以下の（1）～（3）のように対応します。また、研修等の実施中にJアラートが作動した場合は、センター職員の指示に従ってください。

（1）「日本（三重県以外）の上空を通過した場合」及び「日本の領海外の海域に落下した場合」

- ・研修等は予定通り実施します。Jアラートによる情報を確認した上で、交通状況等の情報を収集し、安全を確認し来所してください。

（2）「三重県の上空を通過した場合」

- ・研修等は原則予定通り実施します。児童生徒等の不安への対応等、各学校、園等で何らかの対応が必要になることも想定されることから、研修等を受講するか否かについては、校長、園長等の指示に従ってください。

なお、研修等を欠席する場合には、担当する班に連絡してください。

（3）「日本の領土に落下した場合」

- ・研修等は中止します。

4. 代替講座について

- ・基本研修については、後日に代替講座を実施します。
- ・基本研修以外については、原則中止とします。ただし、必要があれば代替講座を実施します。
- ・代替講座を実施する場合は、後日に連絡します。

【問い合わせ先】 研修推進課 基本研修班 059-226-3571・3695

《台風時、南海トラフ地震、弾道ミサイル発射等
非常時における四日市市教職員研修講座の実施について》

1. 「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」発表や解除の状況による研修講座の実施の有無について

- 「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」の発表や解除の状況によって、次のように対応します。

	「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」の発表と解除の状況	講座実施の有無
①	午前7時まで四日市市内において、「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」が解除された場合	実施
②	午前7時を過ぎても四日市市内に「特別警報」「暴風警報」又は「暴風雪警報」が継続して発表されている場合	中止
③	午前7時から午前9時までの間に四日市市内に「特別警報」「暴風警報」又は「暴風雪警報」が発表された場合	中止
④	午前9時以降に県内の四日市市に「特別警報」「暴風警報」又は「暴風雪警報」が発表された場合	直ちに中止

※午後からの半日講座については、午前7時→午前10時半、午前9時→午後1時と読み替えます。

2. 「南海トラフ地震に関連する情報（臨時）」の発表による研修講座の実施の有無について

- ・研修等は原則予定通り実施します。ただし、各学校において情報収集に努める必要があることから、各学校の対応状況を確認のうえ、校長、園長等の指示に従い、可能であれば来所してください。
- ・なお、研修等を欠席する場合には、主催する課に連絡してください。

3. 「弾道ミサイル発射にかかる全国瞬時警報システム（Jアラート）」による情報伝達の状況による研修講座の実施の有無について

- 「弾道ミサイル発射にかかる全国瞬時警報システム（Jアラート）」による情報伝達の状況によって、以下の（1）～（3）のように対応します。また、研修等の実施中にJアラートが作動した場合は、センター職員の指示に従ってください。

- （1）「日本（三重県以外）の上空を通過した場合」及び「日本の領海外の海域に落下した場合」
 - ・研修等は予定通り実施します。Jアラートによる情報を確認した上で、交通状況等の情報を収集し、安全を確認し来所してください。
- （2）「三重県の上空を通過した場合」
 - ・研修等は原則予定通り実施します。児童生徒等の不安への対応等、各学校、園等で何らかの対応が必要になることも想定されることから、研修等を受講するか否かについては、校長、園長等の指示に従ってください。
 - ・なお、研修等を欠席する場合には、担当する班に連絡してください。
- （3）「日本の領土に落下した場合」
 - ・研修等は中止します。

4. 研修講座が台風等で中止となった場合について

- ・教育支援課ホームページと学校掲示板に掲載します。
- ・「すぐメール」で配信します。

【問い合わせ先】 四日市市教育委員会事務局 教育支援課
研修・研究グループ 059-354-8149・8283

市立各校・園 担当者・該当者必修研修

詳細は講座一覧で確認してください

No	校種	対象	期 日	研 修 会 名	講 師
1002	小	栄養教諭・学校栄養職員 調理員（全）	7月22日(月)	給食調理員衛生講習会	学校教育課 保健所
1003	小	調理員（臨時職員）	7月22日(月)	給食パート職員夏季研修	教育総務課 学校教育課
1004	小・中	用務員（嘱託職員）	7月24日(水)	学校用務員夏季研修会	教育総務課 他
1005	小	調理員（正職員・再任用職員）	7月26日(金)	給食調理員夏季研修会	教育総務課 他
1006	小	調理員（正職員・再任用職員） 栄養教諭・学校栄養職員	8月22日(木)	給食・夏季研修ブロック発表 及び研修会	学校教育課
1208	小・中	生徒指導担当者	7月25日(木)	生徒指導担当者研修会②	指導課
1209	全	安全担当者等	8月5日(月)	学校安全担当者研修会②	四日市大学 副学長 総合政策学部 教授 鬼頭 浩文
1210	中	中学校英語担当者	8月20日(火)	英語指導員との英語研修会 及び日程調整会②	指導課、Y E F
1211	全	市立幼・こ・小・中 1名以上	8月20日(火)	学びの一体化研修①	指導課 早稲田大学教育・総合科学学術院 教授 小林 宏己
1212	小・中	外国人児童生徒教育 担当者	8月23日(金)	外国人児童生徒教育担当者 研修会	指導課 京都市教育委員会 指導主事 大菅 佐妃子
1213	小・中	小学校2名 (研修担当者+1名) ※中学校教員は講演会のみ参加も可	8月26日(月)	学力向上に関する研修会 (小)	指導課 早稲田大学教職大学院 教授 田中 博之
1216	小・中	小学校体育科担当者 各校1名以上 中学校体育科教員希望者	7月29日(月)	小学校体力向上担当者研修 会②	指導課
1306	小・中	市立小・中学校は各学校1～3名 原則、管理職、人権教育推進委員、 新採教員、学校人権教育リーダー 育成研修会参加者は除く。	7月30日(火)	小・中人権教育実践研修会	大阪多様性教育ネットワーク 共同代表 沖本和子
1504	小・中	不登校担当者 各校1名以上	7月31日(水)	不登校対策研修会 指導課共催	教育支援課 指導課
1505	小・中	介助員・支援員	8月1日(木)	介助員・支援員研修会	教育支援課 指導主事
1510	小	全 定員各40名 市立小学校 ICT コーディネーター	7月23日(火)	導入機器活用研修 (小) A	教育支援課 指導主事 他
1511	小	はどちらかに参加 (ICTCoを含め各校2名以内)	7月24日(水)	導入機器活用研修 (小) B	教育支援課 指導主事 他
1512	小	全 定員40名 各校1名参加	7月26日(金)	ICT活用実践研修 (特別支援教育用PC)	富洲原中学校 指導教諭 平野 雅也 教育支援課 指導主事
1604	保・ 幼・こ	市立保育園・幼稚園・ こども園職員 5歳児担当	8月5日(月)	保幼こ合同研修会	保育幼稚園課
2301	小・中	初任者必修 1年日常勤務講師は参加することが望ましい	8月22日(木)	人権教育初任者研修	人権・同和教育課

No	校種	対 象	期 日	研 修 会 名	講 師
2302	保・幼・こ 小・中	四日市市転入教職員(四日市に初めて転入した人は必修) 保育園・幼稚園・こども園の初任者	8月23日(金)	人権教育転入者研修	人権・同和教育課
2303	小・中	教頭必修	8月26日(月)	小中学校教頭研修(人権)	人権・同和教育課 関西外国語大学 教授 明石一朗
2505	小	小若手教員研修受講者必修 (初任者は除く)	7月22日(月)	若手教員研修(小)②	三重大学教育学研究科 教職実践高度化専攻 特任教授 市川 則文
2507	中	中若手教員研修受講者必修 (初任者は除く)	8月8日(木)	中学校若手教員研修②	富洲原中学校 校長 新田 英生
2508	全	ミドルリーダー教員研修受講者必修	7月30日(火)	ミドルリーダー教員研修①	港中学校 校長 加藤 公章
2511	小・中	市立小・中学校 教頭必修	7月30日(火)	小中学校教頭研修	愛知県一宮市立浅井中学校 校長 山田 貞二
2514	幼・こ 小・中	市立小・中学校長必修 幼稚園・こども園長 教育委員会事務局職員	8月8日(木)	校園長研修	大阪大学大学院 教授 小野田 正利
3201	小	市立小学校1名以上	8月7日(水)	YEFと小学校外国語活動 レッツトライ研修会	指導課、YEF
3202	小・中	市立小・中学校各校1名以上 (小学校英語専科教員等及び中学校英語担当者等)	8月9日(金)	英語小中連携研修 (小5・6学年・中学校)	指導課 文教大学国際学部 教授 阿野 幸一
4602	全	全(市立保・幼・こ・小・中1名の参加)、保護者	8月22日(木)	青少年ネット被害・ 非行防止研修会	(一社)日本情報モラル推進機構 (JIMA) 理事長 竹村 順吾
4604	小	小 各校1名以上	7月23日(火)	環境教育①ESD講座 (小学校)	指導課 四日市公害と環境未来館
4605	中	中 各校1名以上	7月30日(火)	環境教育②ESD講座 (中学校)	SDGsカードゲーム 認定ファシリテーター 奥村 雄介
5201	小・中	道徳教育推進教師等 市立小・中学校1名以上参加	8月27日(火)	道徳教育研修	東京学芸大学 教授 永田 繁雄
5509	小・中	全 市立小・中学校1名以上参加	8月20日(火)	学力向上・授業づくり研修	H30・31年度 ガイドブック活用推進協力校職員 早稲田大学教育・総合科学学術院 教授 小林 宏己
5527	小	全 定員各40名 小学校1名どちらかに参加 (各校2名以内)	7月26日(金)	プログラミング教育②A	教育支援課 指導主事
			8月26日(月)	プログラミング教育②B	



平成から令和へ
あなたも変わる
夏季研修

おすすめ講座

講座の詳細については、講座一覧で確認してください。

期日	番号	研修会名	研修内容	講師等
問題解決能力向上の授業づくりのおすすめ講座				
8月20日(火) 午後	5509	授業改善研修 学力向上・授業づくり研修	実践発表・講演 「よくわかる！問題解決能力向上のための授業づくり！」	早稲田大学教育・総合科学学術院 教授 小林 宏己 他
8月20日(火) 午前	1211	学びの一体化研修 (兼中堅ステップアップ研修・ ミドルリーダー教員研修) 学びの一体化研修①	～校区が一体となった研修の改善と活性化について～	指導課 早稲田大学教育・総合科学学術院 教授 小林 宏己
課題研究発表を授業改善につなげるおすすめ講座				
8月9日(金) 午前	5507	授業改善研修 (課題研究発表会・中学校数学)	研究発表 「中学校数学科における問題解決能力向上のための授業づくりに関する研究」	西笹川中学校 教諭 山田 裕美 教育支援課 指導主事
8月9日(金) 午後	5508	授業改善研修 (課題研究発表会・道徳) (兼県ブロック別研修 L0304)	研究発表・講演「意見や議論の可視化に重点をおいた道徳の指導について」	富田小学校 教諭 寺家 佳織 一宮市立浅井中学校 校長 山田 貞二
四日市の地域資源を教育に活用するおすすめ講座				
8月20日(火) 8月22日(木) 8月23日(金) 午前	4612 4613 4614	地場産業研修 四日市萬古焼講座	萬古焼の作陶体験を行い、萬古焼についての魅力を知る！	ばんこの里会館 萬古陶磁器振興協同組合連合会 組合員
7月23日(火) 午前	6501	大学連携研修 大学連携研修(三重大学)	「校庭を使って植物の面白さを伝える理科の授業づくり」	三重大学教育学部 准教授 平山 大輔
7月31日(水) 午後	6502	大学連携研修 (兼県ブロック別研修 L0301) 大学連携研修(四日市大学)	「マイクロプラスチックの実態を知る」	四日市大学環境情報学部 准教授 大八木 麻希
8月5日(月) 午後	6503	企業連携研修	「バスで行く東邦ガス四日市工場見学とエネルギー教育について」	東邦ガス株式会社 職員
7月30日(火) 午後	6504	JAXA連携研修	「授業に宇宙を活用しよう」	宇宙航空研究開発機構(JAXA) 職員
7月29日(月) 午前	3601	教科別研修 天文教育研修	講演・観望会「太陽系の惑星ってどんな星？」	愛知教育大学講師 政田洋平 博物館職員
7月30日(火) 午後	3602	教科別研修 新学習指導要領と博物館の活用	博物館資料を活用したアクティブラーニング	博物館職員
7月30日(火) 午前	3401	教科別研修 久留倍官衙遺跡講座	久留倍官衙遺跡について	社会教育・文化財課
7月29日(月) 午前	3402	教科別研修 久留倍官衙遺跡講座	久留倍官衙遺跡とその活用について	社会教育・文化財課
8月8日(木) 午前	4606	環境教育 自然環境教育	川の生き物調べと水質調査	四日市公害と環境未来館
8月6日(火) 午後	4607	環境教育 (兼県ブロック研修 L0302) 四日市公害講座①	ロールプレイで学ぶ四日市公害	都留文科大学教養学部地域社会 学科 教授 神長 唯
8月22日(木) 午前	4609	4609 環境教育 四日市公害講座(初任者)	いちから学ぶ四日市公害	四日市公害と環境未来館職員 語り部 伊藤 三男



FAX

359-0280



令和元年 月 日

四日市市教育委員会
教育支援課長 様

学校園名

校園長名

四日市市教育委員会教職員研修における欠席／遅刻／追加／変更届

下記のとおり、提出します。

記

講座名	講座番号	
受講者名		
区分	欠席 / 遅刻 / 追加 / 変更 (7/19まで)	
欠席・追加 変更日又は 遅刻日時	令和元年 月 日 () 時 分 ~ 時 分	
理由		

【記入上の注意】

- 1 講座番号は必ず記入してください。(例：1000 学校経営研修)
- 2 区分欄は、該当する箇所に○をつけてください。
- 3 欠席・遅刻・追加・変更する講座の日時を記入してください。
- 4 追加については、必ず先に教育支援課(354-8283)へ電話連絡をして、許可を得てから、FAXを送信してください。
- 5 申込み後、7月19日までの取り消しは、変更届をFAXにて送信してください。

FAX

359-0280